

平成25年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年12月11日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ユークス

コード番号 4334 URL <http://www.yukes.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 谷口 行規

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 品治 康隆

TEL 072-224-5155

四半期報告書提出予定日 平成24年12月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年1月期第3四半期の連結業績(平成24年2月1日～平成24年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年1月期第3四半期	1,996	△16.0	△275	—	104	—	101	—
24年1月期第3四半期	2,376	△45.4	△273	—	△553	—	△322	—

(注) 包括利益 25年1月期第3四半期 100百万円 (—%) 24年1月期第3四半期 △330百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年1月期第3四半期	10.49	—
24年1月期第3四半期	△33.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年1月期第3四半期	10,622	2,580	24.3
24年1月期	9,732	2,577	26.5

(参考) 自己資本 25年1月期第3四半期 2,580百万円 24年1月期 2,577百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年1月期	—	0.00	—	10.00	10.00
25年1月期	—	0.00	—	—	—
25年1月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年1月期の連結業績予想(平成24年2月1日～平成25年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,988	△37.9	△187	—	388	95.8	374	△9.7	33.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年1月期3Q	11,096,000 株	24年1月期	11,096,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年1月期3Q	1,397,813 株	24年1月期	1,397,813 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年1月期3Q	9,698,187 株	24年1月期3Q	9,698,257 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法にもとづく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法にもとづく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報にもとづき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、引き続き底堅さもみられますが、世界景気の減速等を背景とした弱めの動きもあり、不透明感が継続しております。

当社に関連するエンタテインメント業界では、ミリオンタイトルを含めた複数のタイトルが好調に推移しており、家庭用ゲーム市場全体を押し上げております。さらに、平成24年7月に「ニンテンドー3DS LL」、平成24年12月には新型ハード機「Wii U」が発売されており、ソフト・ハードともに市場規模の拡大が期待されています。また、ソーシャルゲームやダウンロードコンテンツを含むオンラインゲーム市場は、好調に推移しています。

このような状況のもと、当社グループのデジタルコンテンツ事業におけるゲームソフト分野におきまして、受託ソフトでは、当社の代表作であるアメリカの人気プロレス団体WWE (World Wrestling Entertainment) をモデルとしたシリーズ最新作「WWE 13」(プレイステーション3・Xbox 360・Wii用)が平成24年10月より海外にて発売されています。また、総合格闘技団体Zuffaが開催するUFC (Ultimate Fighting Championship) をモデルにした「UFC Undisputed 3」(プレイステーション3・Xbox 360用)が平成24年2月に海外版、同年3月に国内版が発売されています。

自社ソフトでは、平成23年10月よりダウンロード販売を開始しましたロボットファイティング/ボクシングゲーム「REAL STEEL」(Xbox LIVE・PlayStation Network用)が、引き続き好調に推移し収益強化に貢献しております。

新規案件の開発につきましては、ゲームソフト分野、パチンコ・パチスロ分野ともに、順調に進んでおります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は1,996百万円(前年同期比16%減)となりました。利益面につきましては、販売費及び一般管理費において、当社グループの主要取引先であるTHQ Inc.に対する売掛金の回収可能性について総合的に勘案し、貸倒引当金繰入額400百万円を計上しましたが、営業外収益において為替差益348百万円を計上した結果、経常利益は104百万円(前年同期は経常損失553百万円)、四半期純利益は101百万円(前年同期は四半期純損失322百万円)となりました。

なお、当社グループは、デジタルコンテンツ事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの業績の記載を省略しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して890百万円増加し10,622百万円となりました。主な要因としては、現金及び預金の増加1,000百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して886百万円増加し8,042百万円となりました。主な要因としては、借入金の増加400百万円、前受金の増加464百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して3百万円増加し2,580百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成24年3月9日に公表いたしました平成25年1月期の通期業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(平成24年12月11日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報にもとづき判断した見通しであり、実際の業績等は、業況の変化等により記載の予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

また、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、重要な加減算項目や税額控除項目を考慮して税金費用を算定しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,257,717	8,258,421
受取手形及び売掛金	1,084,505	1,233,704
仕掛品	606,690	603,801
その他	152,776	181,494
貸倒引当金	△99	△400,065
流動資産合計	9,101,590	9,877,356
固定資産		
有形固定資産	94,245	79,739
無形固定資産	11,112	15,662
投資その他の資産	525,666	649,872
固定資産合計	631,023	745,274
資産合計	9,732,614	10,622,630
負債の部		
流動負債		
未払金	175,647	168,403
短期借入金	6,530,000	6,930,000
未払法人税等	7,614	—
前受金	262,584	727,555
賞与引当金	71,006	93,573
その他	3,236	12,604
流動負債合計	7,050,088	7,932,135
固定負債		
長期未払金	62,200	62,200
退職給付引当金	42,807	47,580
その他	250	250
固定負債合計	105,257	110,030
負債合計	7,155,345	8,042,165
純資産の部		
株主資本		
資本金	412,902	412,902
資本剰余金	423,708	423,708
利益剰余金	2,231,346	2,236,085
自己株式	△485,945	△485,945
株主資本合計	2,582,011	2,586,750
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,760	△4,877
為替換算調整勘定	△1,981	△1,408
その他の包括利益累計額合計	△4,742	△6,285
純資産合計	2,577,269	2,580,464
負債純資産合計	9,732,614	10,622,630

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年10月31日)
売上高	2,376,158	1,996,360
売上原価	1,832,751	1,354,117
売上総利益	543,406	642,242
販売費及び一般管理費	816,762	918,144
営業損失(△)	△273,355	△275,902
営業外収益		
受取利息	11,425	19,134
受取配当金	627	592
為替差益	—	348,544
その他	7,091	35,992
営業外収益合計	19,143	404,263
営業外費用		
支払利息	21,365	23,666
為替差損	277,945	—
その他	145	—
営業外費用合計	299,456	23,666
経常利益又は経常損失(△)	△553,668	104,694
特別利益		
貸倒引当金戻入額	188	—
償却債権取立益	339	—
固定資産売却益	—	430
特別利益合計	528	430
特別損失		
固定資産除却損	147	58
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	15,840	—
特別損失合計	15,987	58
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△569,128	105,066
法人税等	△246,207	3,345
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△322,921	101,720
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△322,921	101,720

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△322,921	101,720
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,717	△2,116
為替換算調整勘定	△751	572
その他の包括利益合計	△7,469	△1,543
四半期包括利益	△330,390	100,177
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△330,390	100,177
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

[セグメント情報]

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年2月1日至平成23年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額(注)
	デジタルコンテ ンツ事業	興行事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,566,679	809,478	2,376,158	—	2,376,158
セグメント間の内部売 上高又は振替高	501	5,214	5,716	(5,716)	—
計	1,567,181	814,693	2,381,874	(5,716)	2,376,158
セグメント損失(△)	△265,385	△7,970	△273,355	—	△273,355

(注) セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年2月1日至平成24年10月31日)

当社グループの事業は、前連結会計年度末に興行事業を営む新日本プロレスリング株式会社の全株式を譲渡したことにより、第1四半期連結累計期間より、デジタルコンテンツ事業の単一セグメントとなったため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。